

令和元年度にかほ市商工会戦略・施策・事業評価結果の概要

県連合会と県内21商工会が一体となって策定した全国初となる「商工会創生プラン」(以下「プラン」という。)は、10年先のあるべき姿と商工会活動を具体化するための5年間の取組計画です。

このプランは成果を重視することを基本としており、その実効性を確保するため、設定した数値目標の達成度などプランの進捗状況の点検を行い、その結果を次の取組に活かす仕組みとして評価制度を導入しています。

平成30年度のプランの進捗状況について、プランを構成する戦略、施策、事業を対象に評価を行いました。評価の実施及び評価結果の概要は次のとおりです。



1 評価の実施

評価は、プランの体系を成している5つの戦略、10の施策、36の事業を対象に、推進状況の把握や課題を抽出し、進行管理や効果的な推進のため「商工会創生プランに係る戦略・施策・事業評価の実施要領(概要版)」に基づき、数値目標の達成度や必要性・有効性・効率性の観点から一定の基準に照らして、自ら毎年度実施します。また、評価結果については評価委員会を設置し、自己評価の客観性を確保することとしています。

こうした取組を通じて、改善点をこれからの活動に反映させ、5つの重点推進施策を柱として、事業者の意欲向上と成長発展につながる事業の推進、及び個社支援体制の更なる充実に向け、今後もPDCAサイクルを効果的に回しながら、プランの着実な推進と事業者サービスの一層の拡充につなげていきます。

2 評価結果の概要

■ 評価結果

戦略・施策・事業評価結果は次のとおりであり、プラン全体としては「**概ね順調**」に推移しています。

戦略評価：5戦略	A(順調) 0戦略	B(概ね順調) 5戦略	C(一部未達成) 0戦略
-----------------	-----------	-------------	--------------

5つの戦略は、全てB評価となり、概ね順調に進んでいます。特に「育て・挑戦を支える商工会」戦略は、関係機関との連携強化による商機創出に努め、事業者の攻めの商売への意識喚起に取組ました。また「機動的・効率的な商工会」戦略は、議論の質的向上に努め、事業の効率化に向けた骨子を策定しました。



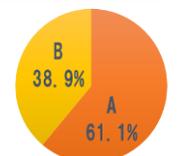
施策評価：10施策	A(順調) 2施策	B(概ね順調) 8施策	C(一部未達成) 0施策
------------------	-----------	-------------	--------------

10の施策は、A評価20%、B評価80%となり、概ね計画通りに進んでいます。特に「関係団体との連携推進による～」施策は、専門家等との連携推進により、実績は平均160%と大きく目標を上回ることができました。また、「ものづくり産業の競争力強化と～」施策は、ものづくり事業者の後継者世代の企業間交流や商談会出席(実績100%)により、新たな取組に対する意識の醸成につなげました。



事業評価：36事業	A(順調) 22事業	B(概ね順調) 14事業	C(見直しが必要) 0事業
------------------	------------	--------------	---------------

36の事業では、A評価61%、B評価39%となり、概ね計画通りに進んでいます。特に「巡回相談の質的向上のための～」事業は、解決提案件数が100%を超え、巡回訪問による質の高い伴走支援に努めました。また「首都圏物産等への～」事業は、事業者の意欲的な商談会出席等により、目標を大きく上回ることができました。



■ 評価結果の活用

評価結果は、プラン全体の方向性や今後の展開を検証する材料や推進方策に反映させるほか、次年度事業の企画・立案や次期商工会創生プランの策定等に活用します。